



# 町へ寄せられたご意見・ご提案に お答えします

苦情は宝！！

町政運営の参考とするため、町役場エントランスホールに『町へのご意見箱』を設置しています。令和7年度に寄せられた内容についてご回答します。今後、町へのご意見箱へ寄せられた内容についても、広報紙等でご紹介する場合があります。



Aさんのご意見

配布物の中で「詳細は町のホームページから」や「QRコード扱い」が多く感じています。全町民が利用可能と捉えがちですが、デジタル活用が難しい人もいます。デジタル操作が難しい人もデジタル活用方法を学ぶ機会などがあれば、利用者が増えると思います。

今、世の中はデジタルを中心に大きく変わろうとしています。情報発信についても、今後はさらにデジタルが活用されていくこととなります。

町として、大切な情報はこれまで通り広報紙でお届けするとともに、デジタルでも発信していきます。

そして、誰もがその恩恵を受けられるよう、スマホ教室の開催など、皆さんのデジタル活用を後押しする取り組みを進めてまいります。



高橋町長



令和6年1月1日の能登半島地震で倒壊した家屋



能登町

海岸付近は液状化、中山間部は崩落が進行中道路は通行止めや沈下が多く、交通が困難です。また、地元商店や飲食店は少子高齢化の影響で早期閉店が多く、物価が高いです。輸送コストや流通の少なさが影響していると思われます。災害後の復興に向けた取り組みが進行中ですが、地域ごとの意見の違いが課題となります。

写真説明

- 1 関係機関と被災地にて住宅の建て替えや修理の費用工面、登記の相続の相談
- 2 地区の強みや弱み、今後どんな『まち』にしたいかの語り

前者の意見は「これからのまち」というよりは「これまでのまち」に焦点が当たっており、後者の意見は「コンパクトシティにした後の跡地はどうする？」となります。「要求されているもの」必要なもの「か否かの分析は難しい」と思いつつ、業務に取り組んでいます。

能登町は高齢化率が50%を超え、人口は14,106人、6,858世帯です（令和7年4月時点）。私には復興事業計画の管理と地区別復興まちづくり計画の策定を担当しています。地域ごとに協議会を設置し、コンサルタントと連携して計画案を作成。意見出しやワークショップを通じて課題を提起し、町内の視察やヒアリングを実施。復興計画に必要な情報を収集しています。

派遣職員便り  
（石川県能登町へ派遣している朴澤亨主査から）



## 第12回かもん金ヶ崎 オーナングランプリ開催

- 開催日 10月18日(土)
- 時間 午前11時～午後3時30分
- 場所 JR金ヶ崎駅 駅前イベント広場周辺特設会場
- 内容 規定サイズのお椀で販売されるメニューから、皆さんの投票によりグランプリを決定する「食」のイベントです。ご飯類、麺類、汁物などお店自慢のメニューが多数エントリー予定です。
- 問い合わせ 金ヶ崎町観光協会 ☎42-2710

